

【現場除雪事例：H13 北海道 19】

除雪工夫分類	B1:除雪範囲の限定 / D2:路面・法面への配慮 / A2:気象情報確認・活用 / C1:作業員の安全
工事種別	河川工事
工事名称	石狩川改修工事の内 忠和築堤外工事
施工場所	北海道旭川市神居町忠和
工期	平成 13 年 6 月 12 日～平成 14 年 1 月 8 日
使用機材 / 機械	雪ハネ、スコップ / バックホウ 0.7m ³ 級、ブルドーザー 3 t 級
現場除雪の工夫・留意点等	<p>作業開始前にブルドーザ、バックホウにより当日作業予定箇所を除雪、作業通路を確保する。施工箇所をいためない様にバックホウ、人力により降雪する。日々の気象情報を常に把握し、適切な機械、人員配置をする。バックホウについては、施工箇所をいためないため、法面用バケットを装着した。作業員に自発光式トウチョッキを着用させ、オペの視認性向上をはかった。これについては、吹雪、夕暮に効果があり、接触事故防止に役立った。人と機械の混在作業時は、互いに位置を確認し、重機の死角、及び作業範囲にむやみに立入らない様周知徹底させた。</p>



バックホウ、人力による施工箇所の除雪

【現場除雪事例：H13 北海道 11】

除雪工夫分類	D2:路面・法面への配慮
工事種別	河川工事
工事名称	石狩川改修工事の内 雨紛築堤情報基盤整備外工事
施工場所	北海道旭川市忠和～旭川市西神楽 美瑛川右岸～左岸
工期	平成 13 年 7 月 17 日～平成 14 年 3 月 20 日
使用機材 / 機械	除雪用スコップ / バックホウ 0.3m3 級、タイヤショベル LX-80
現場除雪の工夫・留意点等	<p>最初に築堤天端をタイヤショベルにより除雪を行い、作業路を確保してから、次に堤内側の法下に降りて行きバックホウと人力により、除雪作業を行う。築堤天端舗装がされており、タイヤか、ゴム系でないと舗装を傷めるため、タイヤショベルを使用して除雪しました。又管路については、舗装ではないが地形が平坦ではないので、バックホウと人力により除雪しなければ、掘削場所以外の地盤を削ってしまうために併用し除雪しました。</p>
	
<p>情報管路の除雪（堤内側）</p>	

【現場除雪事例：H13 北海道 31】

除雪工夫分類	D2:路面・法面への配慮
工事種別	河川工事
工事名称	石狩川維持工事の内 空知川側帯設置外工事
施工場所	北海道富良野市
工期	平成 13 年 11 月 22 日～平成 14 年 3 月 5 日
使用機材 / 機械	角スコップ / バックホウ 0.70m ³ 級、タイヤショベル 0.35m ³ 級
現場除雪の工夫・留意点等	築堤を、痛めないよう、細部は人力にて除雪しました。



側帯工除雪状況

【現場除雪事例：H13 北海道 33】

除雪工夫分類	D2:路面・法面への配慮
工事種別	河川工事
工事名称	石狩川応急対策事業の内 弥生樋門外工事
施工場所	北海道富良野市弥生町
工期	平成 13 年 12 月 15 日～平成 14 年 3 月 25 日
使用機材 / 機械	タイヤショベル 1.00m ³ 級、パワーショベル 0.40m ³ 級
現場除雪の工夫・留意点等	通路、除雪前に障害物等を確認し人力により周りを除雪し、後に重機により除雪する。使用道路は、舗装部と砂利道があり舗装はタイヤショベルで除雪し、砂利道はパワーショベルで除雪する。



障害物の除雪状況

【現場除雪事例：H13 北海道 161】

除雪工夫分類	D2:路面・法面への配慮
工事種別	河川工事
工事名称	増毛郡 別荘地区道単局部改良工事
施工場所	北海道増毛郡別荘
工期	平成 13 年 11 月 20 日～平成 14 年 3 月 25 日
使用機材 / 機械	ブルドーザーD-20、タイヤショベル JH65CV
現場除雪の工夫・留意点等	ブルドーザで除雪するので地先を削りすぎない様に作業員を配置し、合図をしながら作業する。



【現場除雪事例：H13 北海道 175】

除雪工夫分類	D2:路面・法面への配慮 / D1:構造物への配慮
工事種別	河川工事
工事名称	遠別川統合河川整備工事 その2
施工場所	北海道遠別町字東野
工期	平成13年12月26日～平成14年3月13日
使用機材 / 機械	角スコップ、プラスチックスコップ / ブルドーザ 4t、ブルドーザ 15t、バックホウ 0.7m ³ 、バックホウ 0.45m ³
現場除雪の工夫・留意点等	除雪作業により現地盤及び用地杭などに損傷を与えない用留意し、構造物の天端および周りは人力にて除雪を行う。機械の自重により、地盤及び構造物に支障をきたす様な場所等においては重量の軽い機械及び人力にて行う。



除雪状況

【現場除雪事例：H13 岩手県 3】

除雪工夫分類	D2:路面・法面への配慮
工事種別	河川工事
工事名称	岩崎川筋徳田地区河川改修工事
施工場所	岩手県紫波郡矢巾町徳田地内
工期	平成 13 年 9 月 14 日～平成 14 年 3 月 18 日
使用機材 / 機械	バックホウ 0.2m ³ 、ブルドーザ 3t
現場除雪の工夫・留意点等	現場内は鉄板を敷いているので、ブルドーザはハイド板の上げ下げに注意し、やむなく残った所はバックホウにて除雪する。現場に通じる砂利道は、狭いので左右に注意をはらい除雪する。舗装道の横断もあり機械にはゴムキャタピラ仕様を仕様。
	
<p>生活道路除雪</p>	

【現場除雪事例：H13 山形県 11】

除雪工夫分類	D2:路面・法面への配慮
工事種別	河川工事
工事名称	平成13年度 大旦川支川大沢川下水道関連 特定治水施設整備機関水管布設工事
施工場所	山形県村山市大字河島地内
工期	平成13年10月11日～平成14年1月25日
使用機材/機械	スノーショベル、角スコップ/ブルドーザー
現場除雪の工夫・留意点等	農道については、ブルドーザにて、現道をけずらないよう注意して行う。資材等、ブルーシートで養生したものは、スノーショベルで人力にて行う。除雪用ブルドーザを待機させている。



農道の砂利をけずらないよう注意する

【現場除雪事例：H14 北海道 7】

除雪工夫分類	B4:シートの活用 / D2:路面・法面への配慮
工事種別	河川工事
工事名称	十勝川改修工事の内 千代田上流河岸保護工事
施工場所	北海道中川郡葛別町
工期	平成 14 年 11 月 23 日～平成 15 年 3 月 10 日
使用機材 / 機械	ブルドーザー15t、バックホウ 0.8m ³ 、ダンプトラック 10t、バックホウ 排出ガス対策型クローラ型平積 0.7m ³
現場除雪の工夫・ 留意点等	大雪の時はその日にダンプ排雪はしないである程度集積し、体積をへらして翌日に搬出した。法面に吸出防止シートの布設した箇所は、端を人力で出して積雪 42cm の内 10cm 程度を残してシートを痛めない様に上側を機械除雪し、残り 10cm 程度を人力で下にかき下して除雪した。



吸出防止シート上の除雪開始状況

【現場除雪事例：H14 山形県 2】

除雪工夫分類	D2:路面・法面への配慮 / A3:除雪範囲の明示
工事種別	河川工事
工事名称	平成14年度 真室川地区環境整備工事
施工場所	山形県最上郡真室川町
工期	平成14年12月14日～平成15年3月26日
使用機材 / 機械	ブルドーザー15t、バックホウ0.8m ³ 、バックホウ排出ガス対策型クローラ型山積0.35m ³ (平積0.25m ³)
現場除雪の工夫・留意点等	既設築堤法面の除雪の際に、バックホウで5cm程度雪を残し、法面を痛めないように人力で除雪を行った。積雪前に予め、構造物や距離票等に杭と蛍光テープで目印をしておき、積雪後でも一目で判るようにした。



除雪作業状況